

会 議 録

会議の名称	令和6年度第1回上尾市介護保険事業計画等推進委員会	
開催日時	令和6年8月7日（水） 午後1時10分から午後1時50分	
開催場所	市役所議会棟4階全員協議会室	
議長(委員長・会長)氏名	今村 恵一郎	
出席者(委員)氏名	浦和 三郎、斎藤 哲雄、今村 恵一郎、沼尻 克美、村橋 憲、 濱野 百合子、上村 睦、新木 隆弘、高山 亮平、根岸 安枝、 武藤 昭夫、刀根 正克、岸井 やよい	
欠席者(委員)氏名	細野 紀江子、浅賀 祐子	
事務局(庶務担当)	長島健康福祉部長、川村健康福祉部次長、新井主幹、岸主幹、 藤田副主幹、長澤副主幹、金主査、奥田主査、萩原主任、佐藤主事	
会 議 事 項	1 議 題	2 会議結果
	1 委員長、副委員長選任 2 開会 3 議 事 (1) 高齢者施策及び上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画について (2) 上尾市介護保険事業計画等推進委員会の予定について (3) 施設整備について 4 その他 5 閉 会	別紙のとおり
議事の経過	別紙のとおり	傍聴者数 0名
会議資料	1 令和6年度第1回上尾市介護保険事業計画等推進委員会次第 2 第10期上尾市介護保険事業計画等推進委員会委員名簿 3 第9期上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 4 第9期上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（概要版） 5 高齢者施策及び上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（資料1） 6 上尾市介護保険事業計画等推進委員会の予定について（資料2） 7 施設整備について（資料3）	
議事の内容・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。 <div style="margin-left: 40px;"> 2024年 8 月 20 日 会議録署名人の署名 <u>浦和 三郎</u> 会議録署名人に代わる者の署名 _____ （会議録署名人が欠けたときのみ） </div>		

議事の経過

発言者	議題・発言内容・決定事項
	令和6年度第1回上尾市介護保険事業計画等推進委員会
事務局	1. 委員長、副委員長選任
事務局	2. 開会 ・出席者報告 出席者 13 名。委員の過半数が出席しているため会議成立していることを報告。 ・配布資料確認 ・委員長 あいさつ
事務局	3. 議事 傍聴人確認 (傍聴人 0人) (1) 高齢者施策及び上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画について (2) 上尾市介護保険事業計画等推進委員会の予定について 「高齢者施策及び上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」(資料1)、「上尾市介護保険事業計画等推進委員会の予定について」(資料2)に基づき説明。
今村委員長	今の説明に対し質疑、意見はあるか。
新木委員	今後、介護人材不足が深刻化する中で、第9期計画の基本目標7の介護入門的研修修了者数の目標値が「維持」となっている理由は何か。
事務局	本事業は、県の補助金の範囲で行っており、上乘せによる事業拡大の方向性が現時点でないため、「維持」としている。しかし、介護人材の確保・定着は重点施策としていることから、入門的研修以外にも確保等につながるような事業展開を検討する。
新木委員	意見として申し上げたい。 市が行っている外国人介護人材を雇用した際の生活必需品の購入補助を利用し2名雇用したが、この他にも、月額2～3万円を負担して、事前ガイダンスの実施や日本語学習機会の提供などの義務的支援を実施する必要がある。介護人材確保施策を進めるのであれば、介護事業所はこのような負担を負っていることを認識していただきたい。
事務局	ご意見を踏まえ、介護人材確保施策を検討する。
武藤委員	説明の中で、介護保険料額が県内61保険者の中で9番目とのことだったが、その主な要因を教えてください。
事務局	明確に一言で表せないが、後期高齢者数の多寡が一因であると考えている。また、介護給付の特徴も影響していると考えているため、この点は分析を重ね、介護給付費の適正化を引き続き進めていきたい。
新木委員	算出が可能であれば、介護が必要な高齢者数の推計、またそれに伴う介護人材の必要人数の推計をご検討いただきたい。
事務局	ご指摘のとおり、計画策定において重要な推計事項であると捉えているため、次期計画では掲載可否を検討していきたい。

今村委員長	他に質疑、意見はないか。 では次に（3）施設整備について、事務局から説明をお願いします。
事務局	（3）施設整備について 「施設整備について」（資料3）に基づき説明。
今村委員長	今の説明に対し質疑、意見はないか。
各委員	特になし
今村委員長	以上により、議事を終了する。
事務局	4. その他 次回の委員会は来年1～2月頃を予定している。 日程等決定次第、改めて連絡する。
事務局	5. 閉会 ・副委員長 あいさつ

以上